



一年最大行事 スキー学校 One for all~自律・責任・感謝~ みんなのためにがんばれたね!



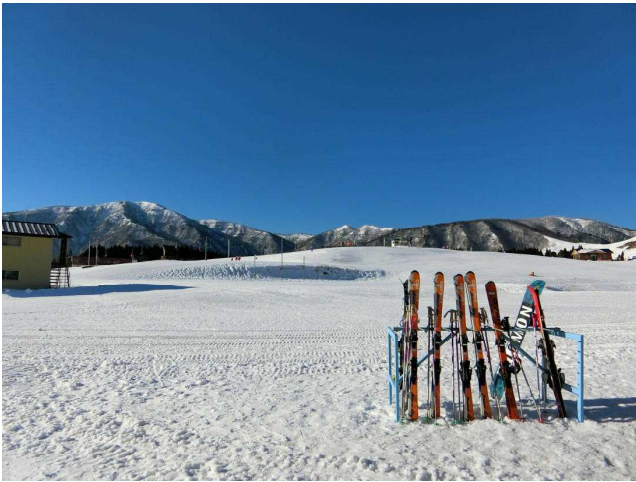
初日、晴天。暑いぐらいのいい天気。2日目、心地よい曇り空。暑くもなく、それでいて滑っていたら体が温まるぐらいの天気。3日目、雪。でも吹雪くわけではなく、新雪のフワフワの雪の中で颯爽と滑れました。3日間とも天気に恵まれ、インストラクターに恵まれ、人が少ないゲレンデに恵まれ、思いっきりスキーと友達との生活を楽しめたスキー学校でした。

中学生になって、9ヶ月。4月当初はジッと話を聞くことが難しかったり、教室の荷物も置きっ放しだったり、忘れ物ばかりで注意をされたり、時間を守れなかったり、ケジメがつけられなかったり…毎日、毎時間いろいろな注意を受けていました。私は「こんなんでもスキー学校に連れて行けるのだろうか？自分たちで行動できるようになるのだろうか？」と正直思っていました。しかし、この**2泊3日の君たちの行動を見ていると「9ヶ月の成長ってすごいなあ。子どもってすごいなあ。どんどん成長する生徒たちだなあ…。」**と感心することがたくさんありました。34人で**「スローガンを達成させよう」「ルールを守ろう」「スキー学校を成功させよう」とする姿がヒシヒシと感じられた**スキー学校でした。君たちは、確実にこの9ヶ月で成長していますね。スキー実習も「ちゃんと説明を聞いて、安全に滑られるようになるのだろうか？」と心配をしていましたが、**5回の実習で、スキーもとても上達**していました。こんなに上手になるんだ！とびっくりしました。上達するということは、**人の話を素直に真剣に聞き、努力をした**ということですね。ケガ、発熱以外、誰も脱落することなく、**5回の実習をやり遂げられた**ことも素晴らしいかったです。帰ってきた時、「もっと滑りたい。」「まだハチ高原にいたい」という人がたくさんいましたね。充実した実習だったということが感じられました。**実行委員の6人も、準備、話し合いのまとめ、挨拶、周りを見た行動等々本当に最後までよく頑張り、みんなを引っ張ってくれました。**大変なことからも逃げず、みんなのために頑張れましたね。他にも、**自分たちでしおりを見て、声を掛け合って、動く姿**がたくさん見られま



した。係の仕事を責任を持ってやっていました。自由時間、実習時間など、男女とか仲良しとか関係なく、みんなで協力して楽しみ、温かい雰囲気でした。いろんな人と仲良く過ごしているみんなを見て、とてもうれしく、ほほえましい気持ちになりました。いろいろな場面で、お互い注意し合う姿が見られました。その時の友達への声掛けが、相手を責めるような言い方ではなく、優しく思いやりのある言い方でした。注意されたことは素直に聞いて、次はちゃんとしようと努力をしていました。忘れ物や落とし物もなかったですし、部屋も整理整頓されていました。夜もしっかり寝て、ご飯もしっかり食べ、自由時間の過ごし方もおおむね良好でした。本当によく頑張れたスキー学校でしたね。

しかし、まだまだ成長してほしいこともあります。スキー学校中ずっと言っていました、返事やあいさつの声を、もっと大きく、さわやかに、気持ちよくすること。みんな、声は発していますが、それは相手に届かないと意味がありませんし、また聞こえた時にどのように相手に伝わるかということも大切です。初対面の人をどこで判断するかといったら、そういった挨拶の姿ではないでしょうか。また、人の行動を見てから、動き始めること（人）が多いのも課題です。自分で判断して率先して動くということができていません。周りの様子をうかがう人が多いですね。もっと自分で判断して、自信を持って行動できるようになってほしいです。それらのことは、普段からしないといけないにはなりません。普段できないことは、いざというときも、社会に出てもできません。このスキー学校2日目も、少し気の緩みが出てることがあって、注意をされる人がいましたが、やはりその人たちは学校生活でも、同じような注意を受けていますよね。次は、トライやるです。トライやる・ウィークは集団ではなく、一人ひとり個人で社会を体験します。今まで他の人に頼っていた人達も、自分一人の力で取り組むことになります。その時に、今の自分のままでいいかどうか、よく考え、反省をして、1年生の残り2ヶ月で行動に移し、できるようになっていきましょう。この9ヶ月でここまで成長したみんなならできるよ！CAN！



インストラクターの皆さん、サンダイフクの方々には本当にお世話になりました。感謝です！ありがとうございました。

3日間の様子の写真やコメントは、また次々号から掲載します。お楽しみに！

初日に写真撮っておいて、良かったなあ…とつくづく思うね…(^;))